| 学校番号 | 3025 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | (学)総合芸術（音楽） | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 自主教材 | | | | | | |
| 副教材等 | 自主教材 | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を作ること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートやミニ論文、実技テスト、アートフェスティバルにおいてのランチタイムコンサート運営で評価します。様々な楽器や幅広いジャンルの音楽に触れ、アンサンブルを計画し自ら音楽を追及してほしいと思っています。仲間とともに実際にやってみて、試してみてこそ価値のあるものとなり、音楽が自分の物になり、時間の経過とともに感性がより豊かになります。
・音楽の専門性が向上し、ジャズ、ロック、ボサノバ、邦楽等と音楽が横断的に専門的に深く生涯ずっとみなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、あらゆるジャンルを超えた音楽に触れ、演奏する技能を身に着けることで感性を高める。
【思考力、判断力、表現力等】
創造的な表現と鑑賞能力を伸ばし、音楽文化について理解を深める。
【学びに向かう力、人間性等】
3 学期には、アートフェスティバルという学校行事の中で、各クラスでのランチタイムコンサートを実施し１年間の総まとめを行い、学び続ける力と集客を通じて多くの人と関わりながら学ぶ人間性を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 音楽理論や各楽器専門の楽譜に関心を持ち、演奏技法を理解する。その知識をもとに自ら技能を向上させることに繋げ、主体的に技能の向上を図ろうとする。 | 創意工夫を生かし、より豊かな音楽表現をするために、判断し、必要な歌唱、器楽、創作、鑑賞技能からどのように演奏するか表現意図をもっている。 | 音楽や音楽文化に非常に高い関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。音楽に対する理解も深く、演奏解釈、価値を創造的に味わっている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | ロック音楽の原点を学び演奏する力を育む | 【器楽】<br>Bohemian Rhapsody<br>We will rock you<br>Don't stop me now | a:ギターのチューニング、基礎的な奏法や TAB 楽譜の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいるか。<br>b:声部のかかわり合いを知覚し、それらの働きが生み出す特徴や雰囲気を感受し表現意図をもっているか。<br>c: コード音楽に対する理解も深く、コード理論、コードネームダイヤグラム、演奏解釈、価値を創造的に味わっている。発表会形式の実技テストにおいて観衆を魅了する演奏ができる。 | 実技テスト<br>筆記テスト<br>聴音テスト | 授業内発表<br>(観察) | ワークシート<br>自主課題提出 |
| | イメージをもって豊かな声で歌おう | 【歌唱】【鑑賞】<br>オーケストラのDVDより<br>交響曲9番「合唱付き」第4楽章より<br>An die freude<br>混声四部合唱 | a:歌う喜びを味わい、イメージを持ってドイツ語を歌う学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。ドイツ語特融の発音を自ら判断できる。<br>c:表現したいことを伝えるために歌唱の技能を身につけている。 | 実技テスト | 授業内発表<br>(観察) | ワークシート<br>自主課題提出 |
| 2学期 | JAZZの魅力と和音進行を学ぶ | 【器楽】<br>Take the A train<br>Black bird | a:基礎的な奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。<br>b:即興演奏の関わり合いを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかにすいて表現意図をもっている。<br>C:JAZZ 特融の音色や奏法の特徴を生かした技能を身につけ、創造的に表現している。 | 実技<br>筆記<br>聴音テスト | 授業内発表 | ワークシート<br>創作活動 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 和楽器に親しもう | 【器楽・鑑賞】<br>三線箏奏の DVD 鑑賞<br>涙そうそう<br>沖縄民謡他 | a:三線の調弦、基礎的な奏法や楽譜の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいるか。<br>b:エエ四声部のかかわり合いを知覚し、それらの働きが生み出す特徴や雰囲気を感受し表現意図をもっているか。<br>c:日本の伝統音楽に対する理解も深く、演奏解釈、価値を創造的に味わっている。発表会形式の実技テストにおいて観衆を魅了する演奏ができる。 | 実技<br>テスト | 授業内<br>発表 | ワーク<br>シート |
| 3学期 | 豊かに表現しよう | 【歌唱・器楽】<br>クラスごとの器楽アンサンブル・合唱曲<br>アートフェスティバル<br>(ランチタイムコンサート準備) | a:楽曲を内容とかかわらせて感じ取り、イメージをもって歌うこと、演奏することに主体的に取り組んでいる<br>b:ハーモニーや歌詞の内容と音楽を形づくっている要素の働きを感受し、楽曲にふさわしい表現を工夫している。<br>c:表現したいことを伝えるために技能を身に付けている。 | 実技<br>テスト | 授業内<br>発表<br>観察 | ワーク<br>シート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度